

地域おこし協力隊通信 Vol. 10

✓ 3年間の感謝を込めて～協力隊卒業のご報告～✎



しづかこ ま お
御坊市地域おこし協力隊の、渋谷菜央です。

令和5年に着任してからあっという間に3年が経ち、この3月末で協力隊を卒業します。これまで「協力隊通信」をご覧いただき、ありがとうございました！

3年間の振り返り

着任当初は右も左も分からず、皆様にご迷惑をおかけすることも多々ありましたが、温かく受け入れ、関わってくださったことに心から感謝しています。

大学卒業と同時にやって来たものの、当初は車の運転もままならず、地域の風土や文化、地域ならではの共通認識など分らないことばかりでした。正直なところ、初めはしんどいこともたくさんありました。それでも、「あの時、御坊へ移住することを決めて良かった」と、3年間の経験を通して心から思います。



市制施行70周年記念事業「みーやちゃん記念日パーティー」を開催しました！



「オリジナルクラフトビールに使用する「紀州うすい」を収穫しました！



「第8回地域おこし協力隊全国サミット」協力隊希望者に御坊の魅力を紹介しました！

また、都会にいた頃は意識

しませんでした。御坊市での暮らしの中で、美しい自然や景色は、人の手で守られているのだと、実際に暮らし始めてから知りました。御坊市は海や山、川の自然に恵まれた場所ですが、その景観は草刈りや農地の管理など、地域の方々の絶え間ない努力の賜物であることを学びました。

このような気づきから、観光PRに取り組むうえで、「この地域で暮らす人や土地を安易に消費したくない」という思いが強くなりました。その思いを胸に、数々のイベントやプロジェクトに取り組

むことができました。

チームで企画やデザインを作り上げる過程は、やりがいもあり、本当に楽しい時間でした。一方で、御坊市から委嘱を受けた立場として情報を発信することには責任が伴い、言葉の影響や記録として残ることへの怖さを感じることもありました。しかし、「この立場だからこそできることがある」と気づき、一つひとつの仕事に真摯に向き合った3年間でした。

今後について

こうした経験から、今後も観光に携わる仕事を続けたいと思ひ、春からは市内の旅行代理店で勤務させていただくことになりました。

縁もゆかりもない御坊市へ単身で飛び込みましたが、協力隊として移住したからこそ出会えた方々がたくさんいます。美味しいものもたくさん教えていただき、食べさせてもらいました。この地域と人ではできなかったかもしれない。協力隊としては卒業となりますが、これからも御坊での生活は続きます。これまでのご恩を少しでもお返しできるように努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。3年間、本当にありがとうございました！